

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成21年12月3日(2009.12.3)

【公開番号】特開2009-58201(P2009-58201A)

【公開日】平成21年3月19日(2009.3.19)

【年通号数】公開・登録公報2009-011

【出願番号】特願2007-227613(P2007-227613)

【国際特許分類】

F 25 D 17/08 (2006.01)

F 25 D 23/12 (2006.01)

【F I】

F 25 D 17/08 304

F 25 D 23/12 M

【手続補正書】

【提出日】平成21年10月21日(2009.10.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

上下方向に離れて配される冷凍室及び第1貯蔵室の間に第2、第3貯蔵室が左右方向に隣接して配され、前記冷凍室の背後に配されて各室に流入する冷気を生成する冷却器と、第1貯蔵室の背面に配されて前記冷却器からの冷気が流通する冷気通路とを備えた冷蔵庫において、前記冷気通路は前記冷却器から冷気が流入する側に左右方向の通路幅が狭い流入部を有して前記流入部の下流側で左右方向に広がって形成され、第2貯蔵室が第3貯蔵室よりも低温に維持できるとともに、前記流入部及び前記冷却器を第2貯蔵室側に偏って配置したことを特徴とする冷蔵庫。

【請求項2】

前記冷却器の上方に前記冷気通路を配置し、排気側を上方に向けた送風機を前記流入部に設けたことを特徴とする請求項1に記載の冷蔵庫。

【請求項3】

前記冷気通路は前記流入部から上方に延びる第1通路と、前記流入部から横方向に延びた横通路を介して上方に延びる第2通路とを有し、前記横通路の前面に冷気の吐出口を開口するとともに、前記吐出口が臨む第1隔壁室を横通路の前方かつ前記流入部の側方に設けたことを特徴とする請求項2に記載の冷蔵庫。

【請求項4】

第2貯蔵室が前記冷凍室に連通して氷点以下に維持されるとともに、第3貯蔵室が氷点よりも高温に維持できることを特徴とする請求項1～請求項3のいずれかに記載の冷蔵庫。